

# 令和6年度事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人アレッセ高岡

## 1、事業の成果

### (1)外国ルーツ青少年を中心とした学習・キャリア支援事業

#### □対面教室

対象：進学を希望する中学生以上の外国ルーツ生徒＋希望する日本人生徒

日時：火曜日 17:00-19:00、土曜日 9:30-11:30、13:00-15:00

内容：日本語指導、教科学習支援、社会課題への意識を高める帯活動（コメントシート）

受益者負担額：月3,000円

支援者への謝礼：講師は1回（2時間）1,000円＋交通費、アシスタントは交通費のみ

令和6年度指導生徒数：35名（途中入室者・退室者を含む）

内訳（人数）：既高卒1、高校生5、既中卒3、中学生26、

ブラジル20、パキスタン3、中国6、フィリピン3、ボリビア1、日本2、スリランカ1、インド1

※ブラジル&フィリピン、ボリビア&スリランカのミックス各1名

延べ年間実施回数：143回（2時間1回）

延べ年間参加生徒数：1,285人

授業料の徴収率：78%

#### □オンライン教室

対象：小学生以上の外国ルーツ児童生徒

日時：水曜日 17:00-19:00、土曜日 15:30-17:30

11月より水曜オンデマンド方式

内容：日本語指導、教科学習支援

受益者負担額：年3,000円

支援者への謝礼：なし

令和6年度指導生徒数：9名（途中入室者・退室者を含む）

内訳（人数）：中学生4名、小学生6名

ブラジル3、パキスタン1、フィリピン5

延べ年間実施回数：47回（2時間1回）

延べ年間参加生徒数：181人

講師会：6月29日、9月14日、10月26日、2月1日、3月22日

授業料の徴収率：55%

### (2)外国人住民に対する多言語情報支援

#### □高校進学説明会を開催

##### ★射水会場

日時：11月15日（金）18:30～21:00

場所：射水市立射北中学校会議室

参加者：ポルトガル語(1組1名)、ウルドゥー語(2組3名)、

★富山会場

日時：11月17日(日) 14:00～16:30

場所：とやま国際センター

参加者：中国語(2組3名)、タガログ語(1組2名)、ウルドゥー語(1組4名)

★高岡会場

日時：11月29日(金) 18:30～21:00

場所：高岡市役所8階802会議室

参加者：ポルトガル語(1組2名)、中国語(5組12名)、タガログ語(4組8名)

NGO ダイバーシティとやま、NPO 富山国際学院、トヤマ・ヤポニカとの共催

前年同様に個別の相談会も行った。

・配布資料

1、「外国籍のためのとやまの高校進学ガイド」富山県教育委員会

2、「外国人のための高校進学説明会 2024」アレッセ高岡

全参加者数：35名



高校進学説明会

□子育て・教育・キャリアデザインに関する多言語資料配布

「輝く未来へのステップ」<小学校6年生向け>(ポルトガル語28部、中国語22部、タガログ語11部、英語22部、ロシア語15部)配布

「きりひらけ! 私たちの未来」<中学校3年生向け>は、予算の都合で配布しなかった。

(3)多文化共生・日本語教育に関する啓発・研修・協働事業(市民性教育事業)

□啓発活動、研修等

2024.5.15 外国人児童生徒教育実践講座「外国人児童生徒への対応と日本語指導の基礎」(於 富山市総合研修センター) [蓮間、イシャ]

2024.5.31 富山国際大学語学サークル対象出張講座「アレッセ高岡の活動について」(於 富山国際大学) [青木]

2024.6.22 富山県南米協会昼食懇談会「アレッセ高岡の活動について」(於 富山県民会館) [青木]

※アレッセ高岡の生徒や保護者も参加

2024.6.30 国際交流基金地球市民賞公開ラウンドテーブル「アートからひらくコミュニケーション～地球市民活動の事例から」登壇(於 沖縄県那覇市若狭公民館) [青木]

2024.7.4 富山県新任所属長研修「アレッセ高岡のこれまでとこれから」(於 富山県民会館) [青木]

2024.7.9 大阪大学文学研究科ゲストトーク「アレッセ高岡の活動について」(オンライン) [青木]  
2024.7.27 日本女子大フィールドワーク受け入れ  
2024.8.1 高岡市子ども子育て課 園長研修会「外国にルーツをもつ子どもや保護者に対する支援について- CLD 児の保育・教育の現状と課題-」(オンライン) [青木、亜久楽夢、水田]  
2024.9.18 富山市子ども保育課 外国人児童対応研修会「外国にルーツをもつ子どもの保育と保護者とのコミュニケーション- CLD 児の保育・教育の現状と課題-」(於 富山市婦中ふれあい館) [青木、亜久楽夢、水田、セーハ、高荷]  
2024.10.11 インターカルチュラル・シティ シンポジウム 2024 浜松 トークセッション 1「誰もが自分らしく、生き生きとした人生を送ることができる共生社会の実現に向けて～今とこれからの担う世代に焦点を当てて～」パネリスト (於 アクトシティ浜松) [青木]  
2024.11.15 富山短期大学幼児教育学科「保育者論」講義「外国にルーツを持つ子どもの現状と課題」(於 富山短期大学) [青木、亜久楽夢、野原、桜井、堀、武田、フェルナンデス]  
2025.1.15 富山大学教養教育院「異文化コミュニケーション」講義「共に生きる地域をつくる-アレッセ高岡の挑戦-」(於 富山大学) [青木]  
2025.1.22 金沢大学・富山大学合同「国際化と学校教育Ⅱ」講義「アレッセ高岡の活動について」(於金沢大学) [青木]  
2025.1.30 射水市不適切保育未然防止セミナー「外国にルーツをもつ児や保護者へのかかわりの中から- CLD 児の保育・教育の現状と課題-」(於 いみず市民交流プラザ) [青木、水田、ウスマン、武田、セーハ、フェルナンデス]  
2025.2.17 高岡北ロータリークラブ卓話「アレッセ高岡の活動について」(於 ホテルニューオータニ高岡) [青木]  
2025.2.26 新潟県国際交流協会・新潟県多文化子どもネット主催「外国につながる子どもたちへの支援を考える研修会」講演「富山県の外国につながる子どもたちへの学習支援の実践や課題について」(オンライン) [青木]  
2025.3.16 富山県庁主催ウェルビーイング PR イベント「わたしのみんなのウェルビアクションデー」(於ファボーレ富山) [岡崎、唐木]

#### □市民性教育講座

2024.4.30 「宵祭りを楽しもう！」@山町筋周辺  
2024.7.12～14 「マラカトゥに参加しよう！」@福野ヘリオス  
2024.8.25 「スキヤキガーデンステージを楽しもう！」@福野ヘリオス

#### □共創の未来とやま (JICA 北陸との協働事業)

共創の未来とやま実行委員を立ち上げ、セミナーやシンポジウムを開催した。「富山の未来を担う多様な背景を持つ子ども・若者たちが自己実現を目指せる地域社会を、あらゆるパートナーと手を携え共創する」を目的とする。

2024.8.23 第 1 回セミナー「外国人住民がもっと地域に溶け込み地域で活躍してもらうためには？」

2024.10.18 第2回セミナー「外国人材との共生による企業活動の可能性と未来」

2024.11.16 第3回セミナー「富山の教育のDEI&Bをみんなで考えよう」[登壇者：永田、青木] ※第3回セミナーはアレッセ高岡の永田が中心となって企画・運営を進めた

2025.1.24 シンポジウム「すべての人が個人として尊重される地域社会の実現へ～共創ネットワークの可能性」(於 インテックビル) [登壇者：永田、青木]

□富山外国人法律問題研究会(富山大学安藤教授との協働事業)

2024.5.9 難民申請について(発題者：空野佳弘弁護士)

2024.7.18 難民認定手続の独立性と日本の課題(発題者：安藤由香里富山大学教養教育院教授)

2024.9.27 保見団地プロジェクトについて(発題者：中京大学齋藤尚文名誉教授)

2024.12.6 金沢・小松における外国ルーツの子どもたちへの学習支援の現地主宰者との意見交換

対面教室では、日本語をほとんど話せない生徒が増えており、支援者の確保など大きな課題である。子どもたちの社会参画など地域の課題として多くの人と共有できるよう発信し続けたい。

2020年5月コロナ禍もあり、オンライン授業をスタートさせたが、2025年4月人材不足により、終了することとなった。

本年度の特筆すべきことは、JICA北陸との協働により北陸地域の関係者と共にセミナーを開き、「誰もが個人として尊重される地域社会の実現へ」と題して各種事業を行い、教育関係者だけでなく地域や企業などともネットワークを形成することができたことである。

また、SOMPO福祉財団より認定NPO法人取得資金助成を受けることができ、富山県庁の指導の下、特例認定特定非営利活動法人を申請し、認定された。3年後に認定NPO法人になるため、これからも法令遵守につとめ、一層の組織基盤強化に努めたい。

そして、(公財)かめのり財団より、「第18回かめのり大賞・草の根部門」を受賞することができた。特に、2023年度の調査・提言事業の内容が大きく評価されたものと感じた。かめのり賞は、アジア・オセアニアの架け橋となる活動を目的としている団体に対して顕彰するものである。

これからも歩みを止めず、社会課題解決のための活動をしていきたいと考える。

## 第18回かめのり賞表彰



令和7年1月10日かめのりフォーラムにて

2、事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利に係る事業

事業名	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施 日時 (B)当該事業の実施 場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範 囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：円)
(1)外国ルーツ青少年を中心とした学習・キャリア支援事業	CLD 青少年への対面授業による学習支援	(A)毎週 火曜 17:00~19:00 土曜 9:30~11:30, 13:00~15:00 (B)ニッセンビル (C)20名	(D)250名 (E)40名	3,045,178
	CLD 青少年へのオンライン授業による学習支援	(A)毎週 水曜 17:00~19:00 土曜 15:30~17:30 水曜はオンデマンド方式 (B)事務所および自宅他 (C)17人	(D)750名 (E)9名	
(2)外国人住民に対する多言語情報支援事業	高校進学説明会の開催	(A)11月15日、11月17日、11月29日 (B)高岡市、富山市、射水市 (C)20名	(D)2,000名 (E)35人	507,529
	外国ルーツの保護者・青少年への多言語資料配布	(A)年一回 (B)希望者に配布 (C)3名	(D)800名 (E)100名	
(3)多文化共生・日本語教育に関する啓発・研修・協働事業	市民性講座の開催	(A)年3回 (B)ニッセンビル、福野ヘリオス (C)30名	(D)250名 (E)25名	1,522,588
合計額				5,075,295